

日本銀行 第7回FinTechフォーラム

## LINE Payの取組みについて

2018年11月30日  
LINE Pay 株式会社  
プロダクト室 室長 池田憲彦

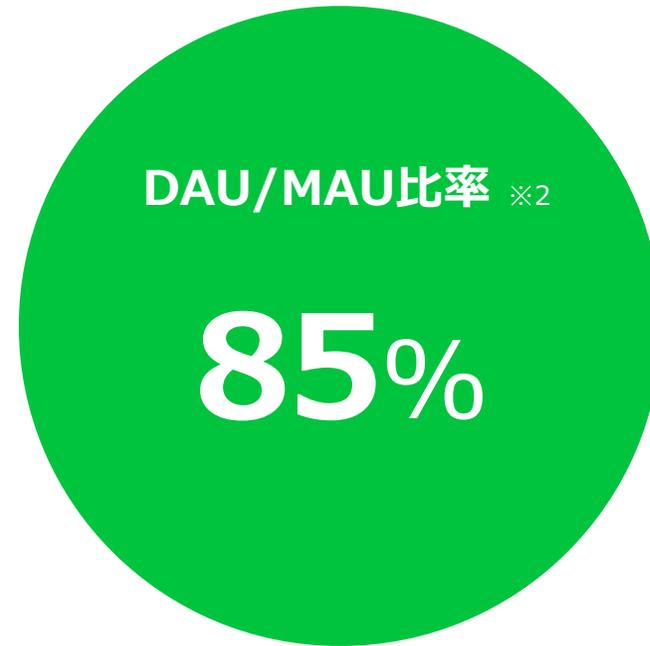
# 国内の生活インフラとなったLINE

月間アクティブユーザー数は約7,800万人。

国民の半数以上が利用するLINEは、日常のコミュニケーションに根付いており、他に類をみないアクティブ率・起動率の高いアプリとなっています。



毎月利用している日本国内のユーザー



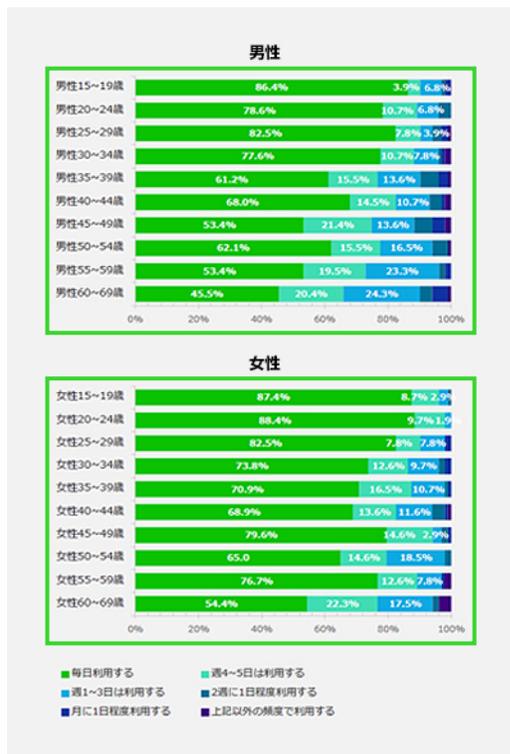
毎日利用している日本国内のユーザー

出典：※1 自社調べ LINEアプリ 月間アクティブユーザー 2018年9月末時点

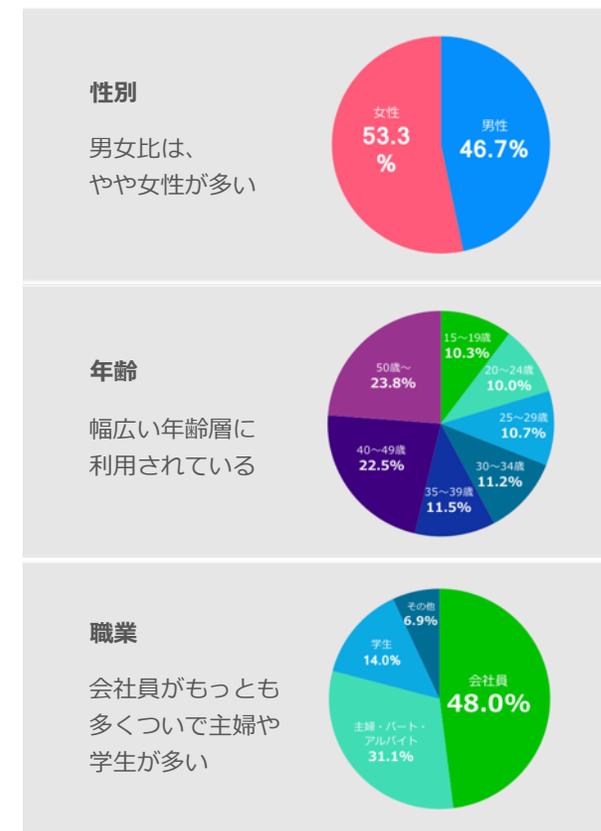
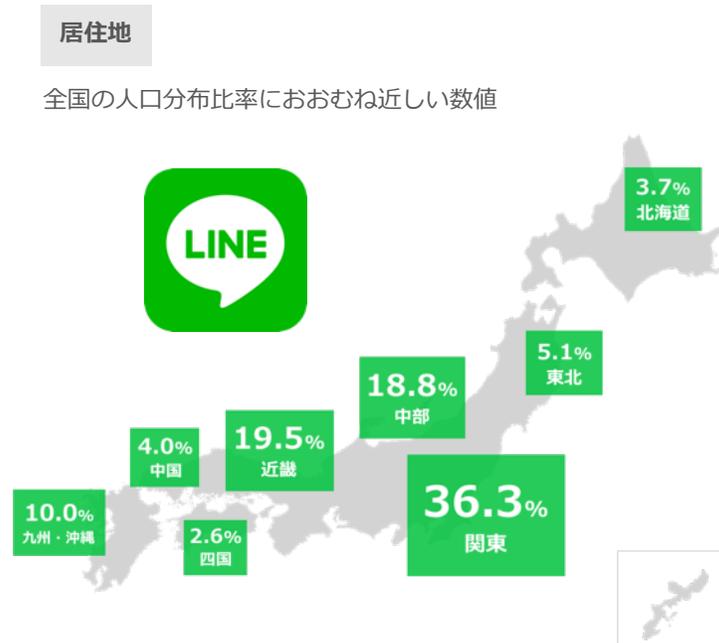
出典：※2 MAUにおけるDAU= Daily Active User (1日に1回以上利用したユーザー)の割合 2018年9月末時点

# LINE ユーザー属性

メインユーザー層は10～20代。スマートフォンの普及に伴って日本全国、幅広い年齢層に日常的なコミュニケーションツールとしてご利用いただいております。



すべての年代において、約半数以上のユーザーが「毎日利用している」と回答。高いアクティブ率が特長。

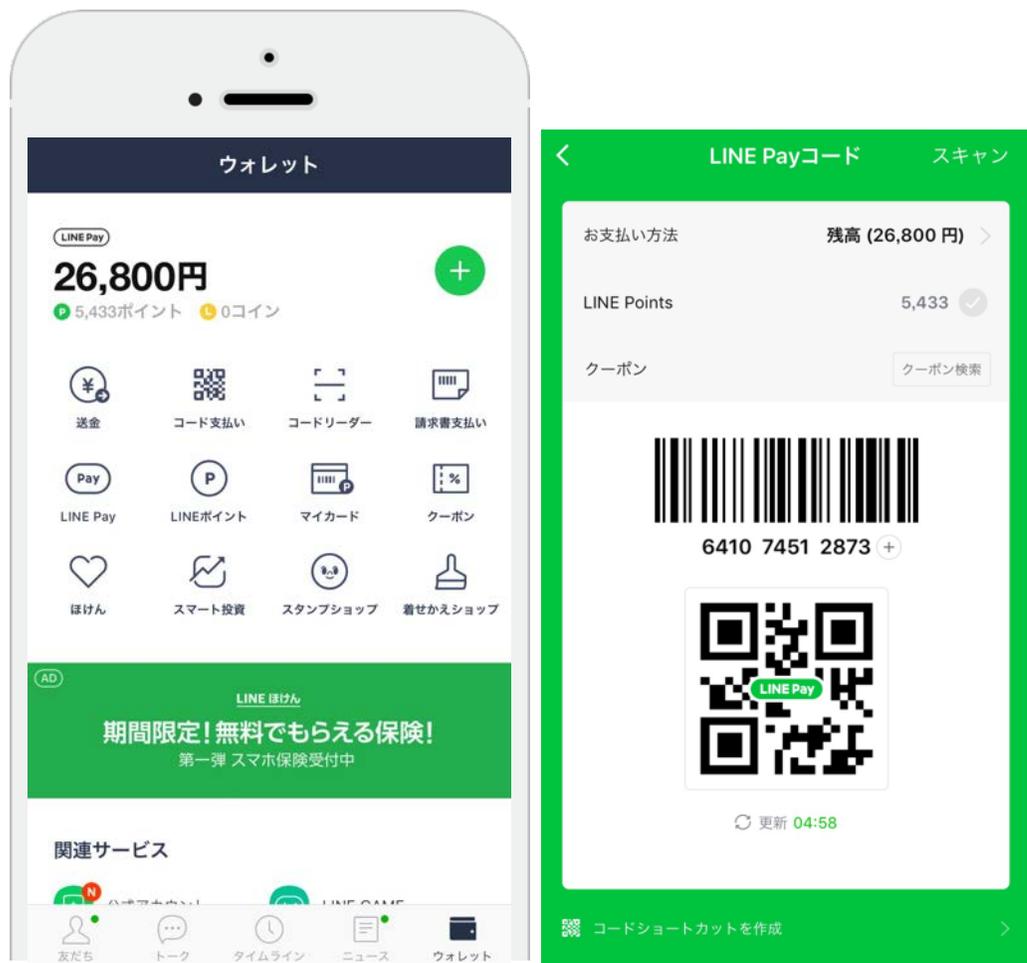


調査機関：マクロミル社・インターネット調査(2017年7月実施/全国15～69歳のLINEユーザーを対象/サンプル数2,060)

# LINE Pay とは

LINEが提供する“フィンテック時代の新しいインフラとなるモバイル送金・決済サービス”です。

全世界的にキャッシュレス化が進む中、国内のスマートフォンサービスにおいて圧倒的優位性をもつLINEが、フィンテックを用いて日本の新たなお金の流れを創出します。スマートフォンひとつで買い物可能なキャッシュレス・ウォレットレスの世界を実現してまいります。



## LINE Payの導入メリット

- 01 LINEアプリ内の基本機能に設定されているため、国内7,800万ユーザーへのアプローチが可能。
- 02 プリペイド式のため、既存の決済システムに加えることで、未成年層やノンクレカユーザーなど現金決済層の取り込みが期待できます。
- 03 決済、送金、割り勘など、LINEならではの個人間送金はもちろん、ショッピング利用も簡単・便利に。家計簿アプリ連携や外貨両替といった新機能も。

# LINE Pay の仕組み

様々な方法でLINE Pay口座にチャージすることができ、

QR/バーコード、LINE Pay カード、NFC決済の3つの支払い方法のほか、LINEポイントを使ってショッピングもできます。

オフライン/オンラインの様々な店舗やショッピングサイトでご利用可能です。

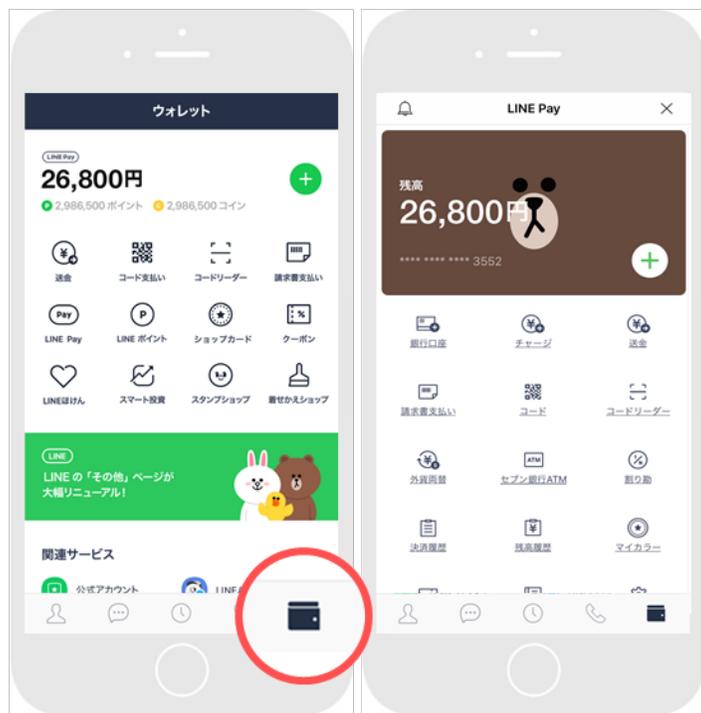
## チャージ方法

## ウォレット/LINE Pay メイン画面

## 利用方法



- LINE Payカードレジチャージ
- QR/バーコードチャージ
- セブン銀行ATM
- Famiポート



## 決済

- 外貨両替
- 請求書支払い

## 送金

- 送金依頼
- 割り勘

## 出金

オフライン

オンライン

QR/バーコード

LINE Payカード

タッチ決済

LINEの友だち

銀行口座

セブン銀行ATM

# LINE Pay の機能特徴

## LINEで送金が可能



LINEの友だち間で簡単に送金が可能（手数料無料）。キャラクターやスタンプを使って楽しくお金をやりとりできます。

## 公共料金・通販等の請求書払いが可能



公共料金や通販等の請求書に記載されているバーコードをLINE Payで読み込めばLINE Pay残高で支払うことができます。

## お得に使える



「LINEポイント」を残高化し、支払い時に利用できます。インセンティブプログラム「マイカラー」制度でアクティブに利用するユーザーは多くのインセンティブを得られます。



## お金の管理が簡単・安全



### LINE 家計簿



金融機関等の取引内容をまとめられる家計簿アプリとの連動で、家計管理がしやすくなります。お金の動きがLINEメッセージで通知されるので、不正利用対策にも役立ちます。

# LINE Pay コード決済端末一覧

|        | プリントQR  | 店舗用アプリ   | 据置端末  | Star Pay 端末   | POS   |
|--------|---|--|---|---|---|
| 売上管理手段 | 店舗用アプリ  |  | 管理画面WEBページ  |   |   |
| 端末     |  |  |  |  |  |
| 推奨店舗形態 | 少商品点数、固定金額の小規模店舗  | 個人経営店舗   | 中小規模店舗  | 中型店舗  | 大型店舗・FC   |
| メリット   | 通信費、端末不要で安価に導入  | -スマホひとつで導入<br>-既存の購買行動を変えずにすぐに安価に導入  | -POS改修不要<br>-既存の購買行動を買えずに導入   | -POS改修不要<br>-インバウンド対応可  | 既存の店舗オペレーションで対応可能   |
| 決済手数料  | 2.45% ※1<br>0.00%   | 2.45% ※1<br>0.00%  | 2.45% ※1<br>0.00%   | 3.45%   |   |
| 導入コスト  | QR掲示物制作費・管理費  | 0円   | 端末利用料<br>月額1,500円(税別) ※2  | 約35,000円/台(税別)  | POSレジ改修費  |
| 決済コード  | QR  | QR   | QR  | QR  | バーコード   |

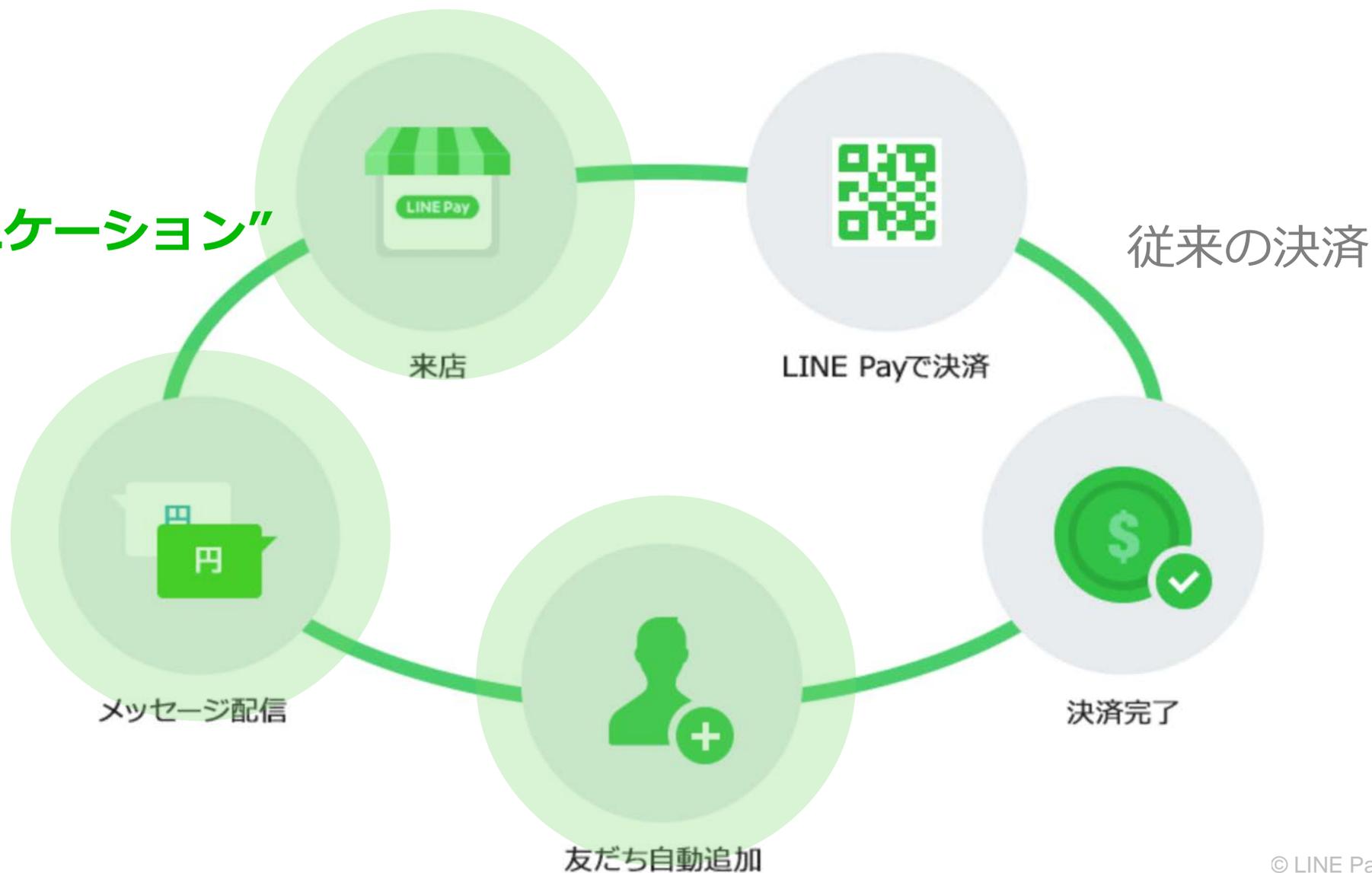
※1) 2021年7月末まで限定

※2) 2019年6月末まで端末利用料無料

# LINE Payの強み

## “決済コミュニケーション”

- ・ 来店検知
- ・ 販促



# LINE Pay エコシステム

LINE Payを中心に様々なLINEサービスが利用できるようにエコシステムを構築しております。

生活に密着して、LINE Payが『なくてはならないサービス』へと進化して行きます。

